

# 再び故郷に陽を当て、都会集中の政治を打破し 我々は皆様の生活と未来を守り抜く!

## 大都市主導の政治を打破し地方重視の政治を実現できる政治家を作ろう。

- ① **地方創生の推進による徳島経済の再生**  
徳島県へ消費者庁の誘致を推進し、一極集中社会から地方分散社会へ。自由度の高い交付金を更に充実させ住民参加型の特色ある地域づくりを実現します。地場産業の育成を目指し、起業し易い地域を応援し新しい活力を見出します。
- ② **科学技術の進歩による社会構造の変革。人口減少社会に柔軟に対応出来る社会へ。**  
自動運転やロボット技術の推進による地方での高齢者の足の確保や労働力の補完で都市との格差の是正を実現します。AI技術の活用によって人口減少社会における労働力不足を補います。徳島大学等地方大学の持つ技術や特許の地域内流通で中小企業の活性化を図ります。
- ③ **出産・子育て環境と高齢者社会保障の充実を実現し、全世代型の社会保障を目指します**  
妊娠から子育てまで切れ目のない家族支援を行い、「子供は宝」と地域全体での支援体制を更に充実させます。地域包括ケアの充実によって徳島でも安心して老後が過ごせる環境を整備し、Uターンによる第二の人生を地方へ誘導します。「国家百年の計は教育にあり」といいますが、一番重要な幼児教育の部分を無償化し、未来の資産でもある子供の質を向上させます。
- ④ **都会にない地方の良さを世界に発信し、求心力ある地域を目指します。**  
一次産業こそが地方の要であり、農・林・水産業の安定的発展こそが地方の底上げになります。都会にない山・川・空・自然の豊富な田舎ならではの資産を世界に広報し、インバウンド戦略を充実させます。

昭和50年 4月	徳島県徳島市生まれ(父上野市少子増進)
平成 2年 2月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 4年 1月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 13年 1月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 14年 10月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 15年 9月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 20年 9月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 24年 12月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 25年 10月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 26年 9月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 27年 10月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 28年 9月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業
平成 29年 9月	徳島県徳島市立徳島南高等学校卒業

長いご苦労を経て政権を明け渡した8年前の選挙を今でもはっきり覚えております。そして野党で3年間の悔しさをバネに、政権奪還した5年前の選挙では、皆様にご期待をいただき、誠に感謝に国政の経験と向き合い合って政権運営をしていくと誓いを立てて出陣をさせて頂きました。しかし、現在、安倍政権に向けている厳しい目に対しては素直に反省をし、真摯な態度で応じてはなりません。緊張感を持って、謙虚になってその説明責任を果たすべきだと考えております。誓っていた時代の自民党を立て直し、衆に国民に向かい合う政党として生まれ変わらねばなりません。経済は正社員の有効求人倍率が倍を超え、雇用は約200万人増えました。株価も民主党政権下の約3倍を超える状況にあり、円安も安定して参りました。実績に乏しいとは言えませんが、いざなぎ景気を越え、好景況が維持されています。これも皆様から頂いた貴重なご意見を反映し、地方の疲弊した状況を好転させるべく未知を結果とした結果であり、まだまだ道半ばではありますが、東京一極集中を是正し地方創生を図る第一歩となりました。しかし、今が地方創生へのラストチャンスであります。引き続き労働人口の減少社会に対応すべく、高齢者や女性が活躍する社会の構築に向けて様々な施策を展開しつつ同時に、人工知能(AI)等を活用した新たな試みを行ってまいります。子育て支援は前回の選挙でも公約とした幼児教育の無償化を進めてまいります。また自動運転等々社会の革新はめぐるしいものがあります。時代に取られぬように都会でなく、地方こそ交通網の整備に効果があると思っております。様々な試みは皆様の大きな支持があって初めて実現できます。引き続きこのチャレンジに力をお貸し頂きたく思います。また、現在は大変重要な時期であります。北朝鮮情勢が緊迫する中で、衆議院の総務部が1年未満となり、来年は選挙出陣の状況にいかんがかりません。北朝鮮の脅威で我が国の政治が危ぶられてはなりません。このタイミングでの解散はペナードだったのかもしれませんが、衆議院選挙は政権交代選挙であります。しっかりと過去の反省に立ち、我が党が引き続き政権交代として信任が得られるように謙虚に国民に向かい、その総合力を国民にお示ししつつ、この国政に立ち向かうべく皆様のご理解を頂きたいと思っております。引き続き地方経済に力点を置きながら人口減少を克服しつつ、社会保障も全ての世代に行きわたらせ、将来不安を和らげつつ、着実にデジタルから脱却し、強い日本経済を取り戻すべく着実に政策を実行に移してまいります。我々には多くの知恵と、それを実行に移す能力があります。皆様と共に景気を一層回復させ、もう一度輝ける地方の再生を成し遂げましょう。

# 総合力で勝負!



徳島第2選挙区 自民党公認

## 山口俊一

平成二十九年  
十月二十二日執行

# 衆議院小選挙区選出議員選挙選挙公報 (徳島県第二区)

## 今こそ、新しい選択! 清潔で、勇断できる政治を。

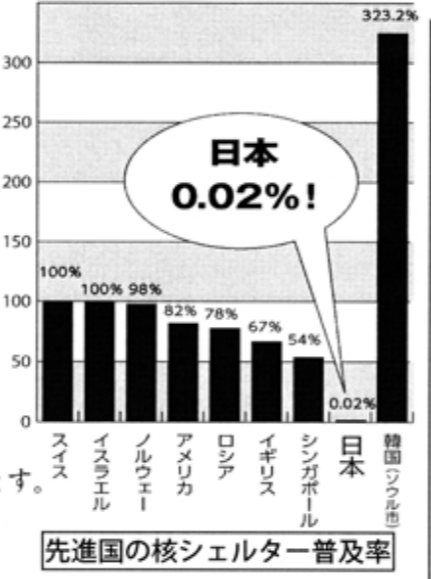
### ①【国防】自分の国は、自分で守ろう!

憲法9条を改正し、日本を守る自衛隊が十分活躍できる体制をつくりまします。

現在の防衛費を倍増させ、防衛装備の充実強化を図るとともに、憲法9条を改正し、自衛隊を防衛軍として位置づけまします。国家の独立を守るため、エネルギー安全保障の強化と核抑止力の保持が欠かせません。

国民保護を徹底し、核シェルターをしっかりと普及させまします。

避難訓練の陳情やJアラートがなった時の対応策の普及に努めています。日本の核シェルターの普及率は人口比わずか0.02%です。学校などの公共機関での設置を推進いたします。



- ③ 高速道路・新幹線などのインフラ整備!
- ④ 過疎問題を解決する「特区」の導入!
- ⑤ 観光を増やす世界遺産化推進!

国民生活の安全を守り、子供たちに豊かな日本を残すために何が必要かを問い続け、2009年の立党以来、北朝鮮のミサイル対策はもとより、ブレない姿勢で一貫した政策を訴えてきました。

福山まさとし

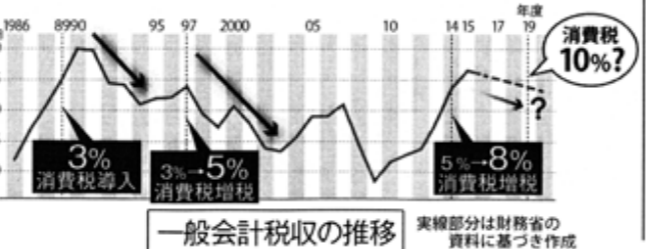
### ②【経済】下げよう!消費税5% ~減税こそ、最大の福祉~

消費税を5%に引き下げ、家計を守ります。

増税は母子家庭や年金受給者など、全ての家庭にダメージを与えます。

消費増税は企業の収益悪化や賃金・給与減を引き起こし、トータルの税収は減少します。

実際に2016年度は前年度よりも8,000億円減少し、7年ぶりに前年比マイナスを記録しました。



## 比例は「幸福」

【福山まさとしプロフィール】  
徳島県出身・徳島大学附属中学校・城北高校・名古屋工業大学 卒業。  
(株)クボタを経て現在にいたる。



## 福山まさとし

46歳  
幸福実現党

## 「市民+野党」の共闘で 安倍政権にさよならを

力あわせ未来ひらく  
**日本共産党**  
個人名を書く  
と無効です

「安倍内閣がつづくことが国難だ」—こんな声がちまたにあふれています。国政の私物化、憲法破壊、民意無視の安倍政治をこのまま続けていくのか、が最大の争点です。ごいっしょに、安倍政権にさよならの審判をくだしましょう。

私は、森友・加計疑惑の徹底解明に力をつくします。社会保障、子育て、若者応援の政治をつくりまします。中山間地、地域経済の活性化をめざします。安部法制廃止、立憲主義の回復へ全力をあげまします。

私は、野党共闘を前進させるために、誠実にねばりつよくとりくみます。党派・立場のちがいをこえたご支援をよろしくお願いします。

**久保たかゆきの重点政策**

- ◎ 国政私物化、憲法こわし、民意を踏みつけにする、安倍政権の暴走に審判を
- ◎ 消費税10%中止、格差と貧困をただす
- ◎ 8時間働けば普通に暮らせる雇用と賃金
- ◎ 原発再稼働中止、再生可能エネルギーへの転換
- ◎ 核兵器禁止条約に参加を
- ◎ 9条改憲許さないの一点で力をあわせましよう
- ◎ 北朝鮮問題は、経済制裁強化と一体に「対話による平和的解決」を

憲法に自衛隊を書き込めば、海外で「戦争ができる国」になります。子どもたちに平和な世の中を残したい。戦争につながるあらゆる道を断ち切ります。

日本共産党は、市民と野党の共闘をすすめるために、立憲主義の回復、憲法9条をまもるために、他の立憲野党、市民と力をあわせまします。



## 久保たかゆき

1963年、兵庫県赤穂市生まれ。  
徳島大学工学部卒。党書記長を歴任。  
現在、党県常任委員、徳島地区委員長

徳島県選挙管理委員会

# 衆議院議員総選挙 最高裁判所裁判官国民審査

投票日 **10月22日(日)**

投票時間……午前**7**時から午後**8**時までです

(投票所によっては投票時間の異なるところがありますから御注意ください)

## 大事な投票、忘れずに！



小選挙区選挙は  
投票用紙に  
候補者名を！

比例代表選挙は  
投票用紙に  
政党名を！

徳島県選挙管理委員会